

議会だより 寸知



- 平成25年度予算決まる 2~3
- 予算審査を実施しました 4~6
- 一般質問 14人が市政を問う 9~15
- 裾野駅西土地区画整理事業の見直し 17
- 議会改革等検討特別委員会の軌跡 ... 18~19
- 市議会のあれ?これ?..... 20

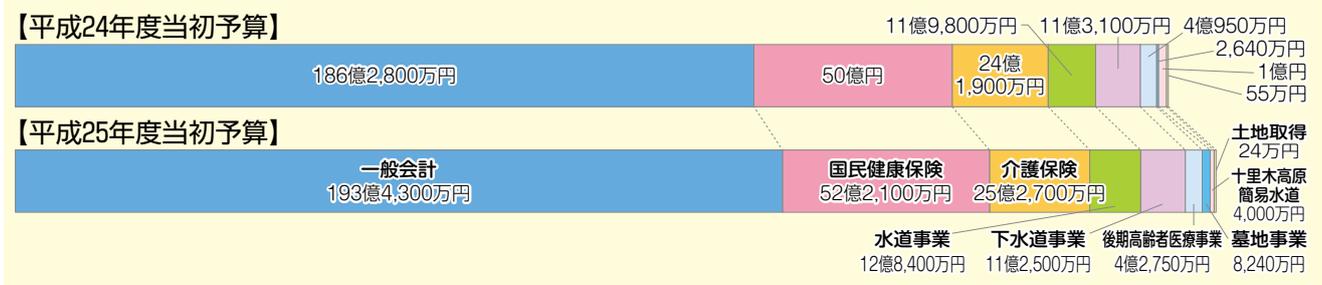
3月定例会 No.111
平成25年5月15日

発行：裾野市議会

裾野市の未来をつくる平成25年度予算

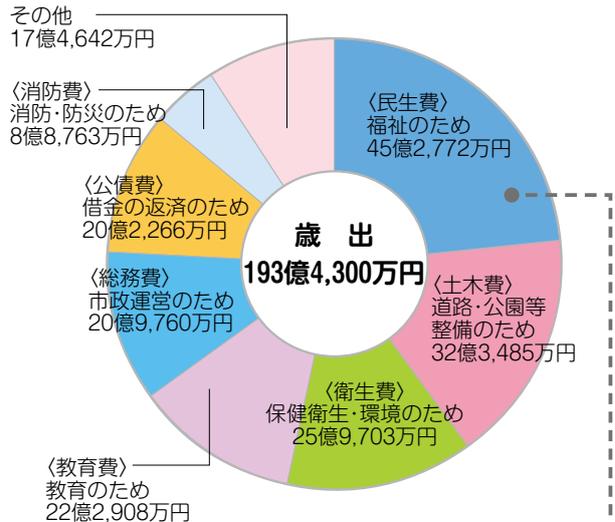
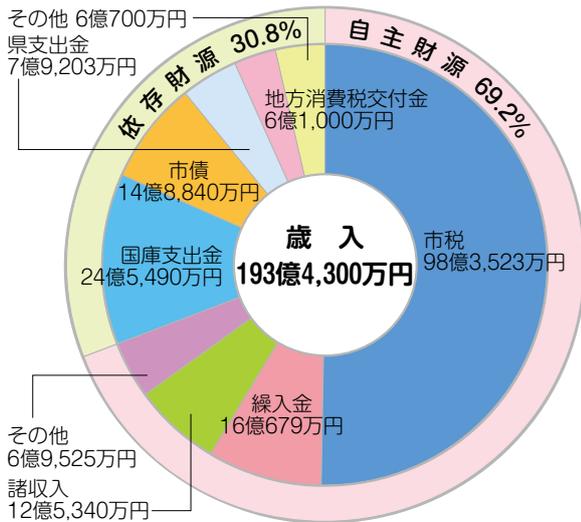
3月定例会は『予算議会』とも言われ、新年度の予算案について審議されます。平成25年度予算の審査では、一般会計、8つの特別会計等について可決されました。

平成25年度 予算の全体像



総額300億5,014万円（対前年度比+11億3,769万円）

平成25年度 一般会計予算

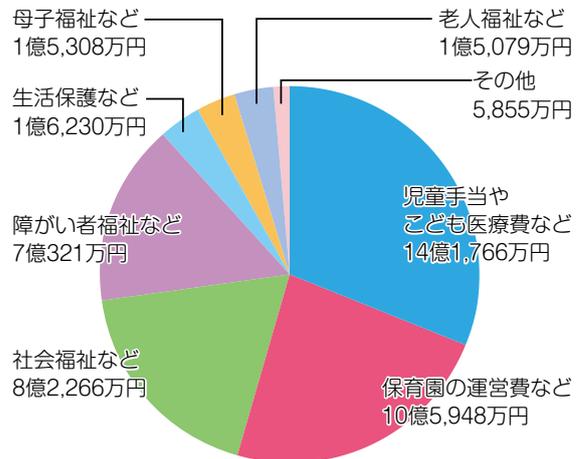


福祉のための予算の金額が一番多いですが、その内訳はどのようになっていますか？

一番金額が多いのは児童手当や子どもの医療費助成などの児童福祉総務費で14億1,766万円です。続いて保育園などの運営に掛かる児童福祉運営費が10億5,948万円です。国民健康保険事業や介護保険事業への繰出金などを含む社会福祉総務費8億2,266万円、障がい者支援のための障がい者福祉費7億321万円と続きます。



福祉のためのお金（民生費）内訳



総括質疑

法人市民税、固定資産税の歳入額が当初予算よりも増収となった場合は歳入面・歳出面どちらで調整するのか。

現時点では、将来を見据えて財政調整基金からの繰入金の減額を優先とする歳入面での調整を考えている。

裾野赤十字病院への整備補助事業について。今後どのように関わっていくのか。

裾野赤十字病院が裾野市の中核病院として機能していくよう、病院とも十分な協議を重ねながら補助事業を進めていく。

定住人口の増加や地域経済の活性化を図る住宅建設等促進事業、宅地分譲補助事業は平成25年度も継続されるが、実績はどうか。

平成25年1月現在で住宅建設は64件1,587万円、宅地分譲は36区画。定住人口の結果については、平成25年度に人口調査を実施する。

中堅・若手職員で構成される庁内横断職員プロジェクトチーム。今後の活動スケジュールは。

メンバーを公募し統括官を含め6名程度で組織。庁議等で抽出された課題に対し、政策立案を進めていく。

賃金について。全体で前年度と比較し約2,840万円、3.3%の減となっているがその理由は。

臨時保育士6名を人材派遣に切り替えたものが1,821万円、緊急雇用事業であった小中幼特別支援員4名の減で約600万円など。

前年度比7億1,500万円増の一般会計予算。今後の状況から前年度予算と同等か縮減という考えはなかったのか。

扶助費等の義務的経費の伸びが主な増額の要因。全体でも限られた財源の中で、緊急度や重要度を考慮した予算編成になっている。



討論・採決 平成25年度 一般会計予算に対して

反対

臨時保育士の待遇改善がなく、ついには臨時職員が集まらないからと人材派遣から保育士を受け入れようとしている。保育士の仕事は専門性を前提とすることから雇用の継続性、子どもとの関係の継続性が求められ、派遣労働がこの要望に合致するとは考えられない。

毎年6億5,000万円、20年を掛ける駅西土地区画整理事業。裾野市全体から見てごく狭い範囲のごく少ない人口の所へこのような膨大な税金を投入し、教育、福祉へしわ寄せが行っていることは、多くの市民の同意を得る事は出来ない。

条例によらない附属機関の設置は地方自治法第138条の4第3項に抵触し、違法である。平成25年度予算審査において、違法状態である附属機関の存在が確認され、予算が執行された場合は公金の違法支出にあたる。

賛成

歳入面では財政調整基金からの繰入金が中期財政計画より約1億2,700万円抑えられた。歳出面では、将来投資枠事業の確保、外部評価を反映した約2,900万円の予算削減効果、予算インセンティブ制度の導入による予算の効率化、庁内横断職員プロジェクトチームの活動の確立など精査された予算になっている。

依然として先行き不透明な経済動向の中、本市においても大幅な税収増は見込めず、引き続き厳しい財政運営を余儀なくされているところで、当予算案は歳出の抑制と財源の確保に努められた編成をされている。

附属機関の設置については、学説上もその適法性については意見が分かれている。本市においても調査、精査が行われており必要な部分については条例化が図られている。

議案の賛否

※賛否の分かれた案件のみ記載しています。その他の案件は、全員賛成で可決されました。
※議長（芹澤邦敏）は採決には加わりません。

議員名	土屋秀明	小田圭介	佐野利安	二ノ宮善明	杉本平治	賀茂博美	三富美代子	勝又明	岩田広行	増田喜代子	瀧本敏幸	二見榮一	岡本和枝	土屋篤男	内藤法子	杉本和男	渡部昭三	大庭敏克	小澤良一	小林俊	芹澤邦敏	結果	
平成25年度 一般会計予算	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成多数
一般会計予算	反対					○														○			賛成多数

※修正案が提出され、賛成3反対17で否決されました。

予 算 審 査

厚生文教委員会

【健康福祉部】

健康推進課

Q 高齢者医療費助成事業を縮小し、充実した予防事業は。

A すその健康マイレージ事業、すその33プログラム、各種がん検診の向上を実施。

社会福祉課

Q 生活保護対象世帯数と扶助費増額の主な要因は。

A 前年度より10世帯増の60世帯。医療費の増額が主な要因。

Q 老人クラブ減少の対策は。

A クラブ数は4クラブ減の34クラブであり、社会福祉協議会と協力し問題解決に努める。

介護保険課

Q 特別会計予算の増額の主な要因は。

A 予算額は前年度対比4.5%増額の25億2,700万円。各種介護サービス給付費の増額である。

障がい福祉課

Q 障がい関係の予算増額の主な要因は。

A 予算額は前年度対比12.5%増額の7億321万円。総合支援利用者による扶助費の増額である。

国保年金課

Q 国保診療報酬支払基金残高は。

A 現在の残高は4,181万7,486円。来年度には保険料の率の見直しを図る必要がある。

【教育部】

生涯学習課

Q 市民体育館の改修の計画は。

A 国庫補助金を活用し、リニューアル調査を実施。27年度に工事着手を計画。

鈴木図書館

Q 図書購入費の減額はいかかなものか。

A 経費削減を行いながら、新刊本の寄贈の協力や図書購入費予算の確保に努め、充実を図る。

学校教育課

Q 支援員の配置状況は。

A 小学校低学年支援員、特別支援員は引き続き10名配置。県の非常勤講師を3名配置できた。

Q 学校支援地域本部事業委託の内容は。

A 地域からスクールコーディネーターをお願いし、学校と地域を結ぶ役割を担う。モデル校として向田小、東小、東中、深良小、深良中で実施。



教育総務課

Q 給食費補助の廃止財源によるトイレの洋式化の状況は。

A 6,000万円の予算で西小、西中、深良小のトイレ改修、西小の受水槽の改修工事を実施予定。

子ども教育課

Q 保育士の確保状況と待機児童の状況は。

A 保育士の確保が難しく、待機児童が発生しているため、直接雇用と人材派遣にて保育士を確保。25年度は待機児童ゼロでのスタートを予定。

討論と採決

一般会計予算、国民健康保健特別会計予算、後期高齢者特別会計予算及び介護保険特別会計予算について、討論はなく、全委員賛成で可決された。



現地視察（児童発達支援施設建設予定地）

厚生文教委員会 — 審査した部・課 —

【健康福祉部】

- 健康推進課
- 介護保険課
- 国保年金課
- 社会福祉課

- 子育て支援室
- 障がい福祉課

【教育部】

- 教育総務課

- 学校教育課
- 子ども教育課
- 生涯学習課
- 鈴木図書館

レポート

産建水道消防委員会

【消防本部】

Q 2市1町の消防指令センターの共同整備負担金は。

A 人口比率で算出、三島市7,600万円、長泉町2,800万円、裾野市が3,700万円を見込んでいる。

【水道部】

上水道課

Q 水道技術管理者の退職などによる、後継者対策は。

A 水道法で設置が規定されているが、4〜5年で退職するので技術、資格者育成に取り組む。

下水道課

Q 3市2町で構成する流域下水道西部処理区での事業計画は。

A 26年度からの新しい事業認可期間や認可区域462.3haの取り扱いなど、協議していく。

【建設部】

建設管理課、建設課

Q 社会資本整備総合交付金事業の渋滞調査の内容は。

A 国道246号ほか4路線で調査。道路整備事業の前と後で渋滞緩和の目標達成の度合いを調べる。

Q 市道2-29号線整備の柳端地先に架ける新しい橋の高低は。

A 文化センター側で1mほど路面が上がるので、取り付くように徐々に上げていく。



建築住宅課

Q 市営住宅の耐震補強工事は終わっているのか。

A 新稲荷団地は新耐震基準で問題ない。他の3団地も県の耐震診断基準で問題ない結果である。

都市計画課

Q 都市計画マスタープランの策定内容と所要年数は。

A 全体構想、地区別・地域別構想の作成。静岡県との協議に時間を要するため25、26年度を予定。

区画整理課

Q 駅西土地区画整理事業の見直し地元説明での地権者意見は。

A 権利者の意見を参考に行政案を作成しての説明会であり、参加者から特別な意見は出ていない。

【産業部】

農林振興課

Q 新たな鳥獣被害防止総合対策事業での具体的な内容は。

A 25年度は鹿用の防護柵800mの材料費を補助金で支給する。協議会を設け対策を検討していく。

渉外課

Q 企業立地促進事業補助金の対象企業の業種は何か。

A 医療介護用のプラスチック製品の製造業であり、敷地面積は2,000㎡、従業員12名程度である。



現地視察（下水道課による説明）

商工観光課

Q 全国餃子サミット、餃子まつりは、11月に市役所や商店街を中心に開催。その交通対策は。

A 来場者4万人を見込み交通対策は重要。公共施設開放やシャトルバスの運行など詰めていく。

討論と採決

討論では、裾野駅西土地区画整理事業の見直しでも従来の17.6haが変わらないことなどの反対討論と、同事業の見直し案に同意する民意が多いことからの賛成討論がされた。

採決の結果、賛成5、反対1で一般会計予算は可決された。

十里木高原簡易水道特別会計予算、下水道事業特別会計予算、水道事業会計予算は、討論もなく可決された。

産建水道消防委員会 — 審査した部・課 —

【産業部】

- 農林振興課
- 商工観光課
- 渉外課

【建設部】

- 建設管理課

● 建設課

- 建築住宅課
- 都市計画課
- 区画整理課

【水道部】

- 上水道課

● 下水道課

【消防本部】

- 消防総務課
- 予防課
- 消防署

予 算 審 査

総務委員会

【総務部】

管理納税課

Q 滞納整理機構負担金が減額しているのはなぜか。

A 前々年度の徴収実績による算出である。

人事課

Q 育児休業、病気休職に対応する雇用人数は減っているのか。

A 昨年度と同様の人数体系であり、7名程度を予定している。

総務管財課

Q ファイリングシステム導入支援委託の内容は。

A システム定着への指導、点検の継続を行う。

秘書課・広報室

Q 個別受信機100台購入予定であるが、外部アンテナの設置についてはどうか。

A 受信困難な地域について設置する。

【企画部】

企画政策課

Q 公共交通移動確保策で、モデル地区の実証運行を考えているか。

A 地元との話し合いで対応を決めていく。

Q 帳票印刷等の大幅な減額について。

A 契約業者が継続的であるため、見積りより抑えることができた。

財政課

Q 臨時財政対策債の25年度借入額はどうか。

A 一般財源として、限度額まで借り入れる予定。

【市民部】

地域振興課

Q 市民活動センターの設置理由は。

A 市民協働によるまちづくり実施計画に定めている。基本的には団体の育成を行う。

Q コミュニティー助成事業の募集について。

A 年度当初の総会、区長研修会等で説明を行っている。

防災交通課

Q 防犯灯の補助基準は。

A 地区で管理する防犯灯の電気料と維持修繕については、定額の交付金を考えている。

生活環境課

Q 事業所等太陽光発電システム設置費補助金の対象は。



A 地区集会所も対象となり、限度額は20万円である。

美化センター

Q 不法投棄の対応は。

A 山林等への不法投棄が多く、発見した場合、基本的には市が対応している。

討論と採決

討論では、臨時保育士の待遇改善がないなどの内容と、附属機関に対するの法解釈による反対討論が2件あった。また、中期財政計画に基づいた適正な予算編成であるとの賛成討論が行われた。

採決の結果、賛成4、反対2で一般会計予算は可決された。

土地取得特別会計予算及び墓地事業特別会計予算は、討論もなく可決された。



現地視察（市営墓地）

総務委員会 — 審査した部・課 —

【企画部】

- 秘書課
- 広報室
- 企画政策課
- 財政課

【議会事務局】

【監査委員事務局】

【出納課】

【総務部】

- 人事課
- 総務管財課
- 管理納税課
- 徴収対策室
- 市民税課

【市民部】

- 地域振興課

深良・富岡・須山支所

- 市民課
- 生活環境課
- 美化センター
- 防災交通課

議案に対する主な質疑

第21号議案 景観条例の制定

市の景観に関し、落ち着いた及び統一感のある景観の形成、市民活動を推進するための景観計画の実施に伴い条例を制定する

質 送電線や電柱等の建築物以外の工作物は、条例ではどのように対応するのか。

答 建築物以外の工作物では、市街化区域内は15m、市街化調整区域内では10mをこえる物件が対象となる。送電線や電柱等は、「電波塔、送電線用鉄塔、風力発電装置その他これに類する物件」となるが、現在あるものについては届け出は不要である。



パノラマロード

第28号議案 都市公園条例の一部改正

都市公園法の一部改正に伴い、都市公園、公園施設及び特定公園施設の設置基準を定める

質 住民一人当たりの公園の敷地面積は条例では区域内の公園の敷地面積の標準は10㎡、市街地の公園の敷地面積の標準は5㎡であるが、当市の現状は。

答 都市公園は全体で20カ所、一人当たりの公園面積は4.1㎡、市街地の公園面積は1.8㎡である。

質 標準面積に達していないが、行政当局はどのように具現化されるのか。

答 公園、緑地の整備は、緑の基本計画に沿って整備するが、現在の厳しい財政状況の中で新たな公園整備が出来ないのが現状である。

質 この条例を制定することは、努力することの枠づけと考えるが、見解は。

答 市民意識調査からも公園整備の要望がうかがえるが、事業の実施には緊急性、優先度等見極めて実施するため、公園整備は先送りせざるを得ない状況である。

第29号議案 消防団の定数、任免、給与、 服務に関する条例の一部改正

平成3年より20年以上見直しがされていない消防団員(班長、団員)の報酬額を改正する

質 班長、団員以外の報酬額の見直し、検討は行わなかったのか。

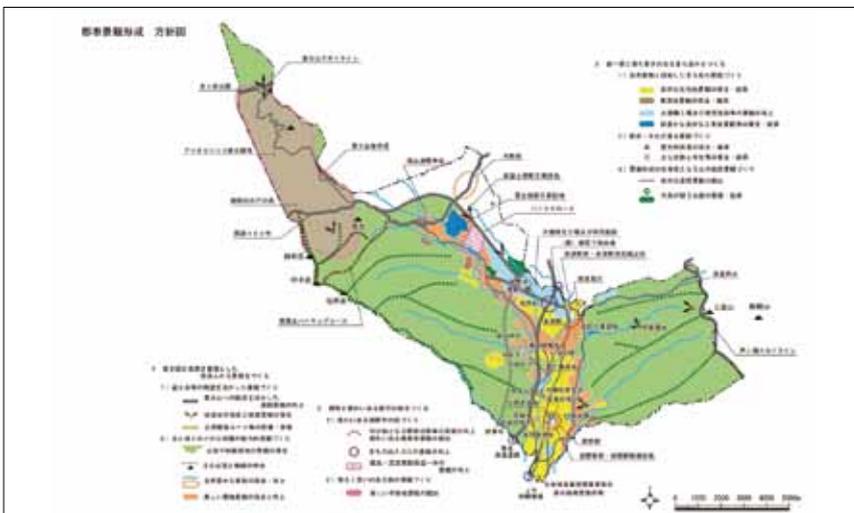
答 駿東支部管内の平均額と比較し、著しく低い班長と団員について、駿東支部管内平均額を上回る見直しを行った。

質 消防団が非常勤特別職の地方公務員としての立場を明確にするため、出勤手当の見直しが必要と考えるが、検討は行ったのか。

答 出勤手当は条例に基づき火災、警戒、訓練等の職務に従事する場合に限り支給している。平成23年度実績で出勤人数が約1万1,000人である。各種団体等への補助金、交付金の削減をお願いしている中で、団員報酬の増額が市民の理解を得られる限界であると考えた。

質 20年間報酬の見直しがされていない中、予算を集中させることで市民の理解は得られるのではないのか。

答 消防団は非常勤の地方公務員であり、市の組織の一つであることから、自治体自身も身を切る努力が必要と考える。



都市景観形成 方針図



第34号議案

平成24年度裾野市一般
会計補正予算（第6回）

年度内に支出が完了しない
見込みのあるもの（繰越明
許費）について

質

繰越明許費が25件あり主な
原因は用地交渉によるもの
が多いが、対処方法はどのよう
に考えるか。

答

用地交渉には用地測量境界
の確定と段階を踏むが、地
権者の事情や代替地等の決定に時
間を要する場合など、処理が難し
い案件がでることがある。用地交
渉は相手方の理解をいただくこと
が大変重要であり、鋭意努力して
いく。

ヘルシーパーク裾野休館に
伴う管理運営費委託の見込
み増および修繕工事費の増
額

質

予算の内訳はどのようにな
っているのか。

答

ヘルシーパーク裾野の長期
休館に伴う補償分1,359万
円、経年劣化による設備等修繕費
が1,605万円、利便性向上等のた
めに行う施設等補修・改修工事費
が1,460万である。



ヘルシーパーク裾野

久根・公文名市有地

活用基盤調査の減額
（△46万5千円）

市有地の地勢、地質、自然環境、
水理、現状土地利用などの自然的
条件および法規制、総合計画、土
地利用計画などの社会的条件を勘
案しつつ、事業用地としての利用
の可能性を検討する資料として、
土地利用可能性構想図を作成。

質

今後の土地利用の可能性は。

答

事業用地としての大規模開
発は難しい。要因として、
土地所有状況が虫食い状態である
こと、また現行の法規制では市街
化調整区域内であること。さらに
進入路もない状態である。今後将
来に向けて土地の集約化は必須で
ある。

平成24年度 一般会計補正予算一覧

当初予算 186億2,800万円

第1回 6月補正予算 +5,300万円

社会資本整備交付金事業による用地補償金の増額等

第2回 9月補正予算 +1億4,600万円

不活化ポリオワクチン接種委託の増額
木造住宅耐震補強助成事業補助金の増額等

第3回 12月補正予算 +1,800万円

衆議院議員選挙に伴う選挙費

第4回 12月補正予算 +1億5,200万円

介護保険特別会計への繰出金の増額
自立支援給付費の増額等

固定資産税の課税誤りによる
償還金の増額等

第5回 12月補正予算 +9,100万円

市道1-23号線（平松深良線）整備
事業における土地購入費等

第6回 3月補正予算 +1億2,700万円

国の緊急経済対策における国庫支出金の
増により、学校用備品費の増額等

第7回 3月補正予算 +900万円

平成24年度の総額予算 192億2,400万円



に の みや よし あき
二ノ宮 善明

質 裾野駅東口隣接の土地取得により、駅舎のエレベーター設置に向け一歩前進した。今後の予定を伺う。

答 JR東海とバリアフリー化について協議を行っている。土地取得により設計の自由度が広がるものと考え。早期実施に向け今年度も協議を継続していく。

質 老朽化により多額の経費がかかる市営住宅を維持するより、中心市街地に『民間アパート借上げ型市営住宅』事業を提案する。当局の見解を伺う。

答 現在の団地は、修繕費及び借地料の負担が大きい観点

質

裾野駅前広場に、
警察官常駐の駅前交番設置を要望する

答

交番の必要性は十分感じている。
今後、裾野警察署と協議していく

より、利便性のある市街化区域に土地を購入し、高齢者等に配慮した住宅建設の計画を策定している。今後、直接建設方式及び借上げ型方式について検討し、計画を推進していきたい。

質 裾野市の顔である中心市街地の空洞化が進んでいる。今後、活性化に向けた協議会の設置についての見解を伺う。

答 新たなまちづくり検討組織の発足については、地域住民の自主的な取り組みに期待をする。協力・支援をしていきたい。

質 県下初のコーディネーショントレーニング自治体導入

を提案する。当局の見解を伺う。

答 コーディネーショントレーニングは運動能力の向上や健康増進に役立つものと認識している。今後の組織の活動、指導者養成、啓発や普及活動の進展を見守りつつ、支援をしていく。



駅前警察官立寄所（裾野駅）



ない とう のり こ
内藤 法子

質 各種手当ての見直しが必要。持ち家手当ては、国が廃止を指導し県内多くの市が廃止した。当市の見直しはどうか。

答 今までも各種手当てを見直してきた。持ち家手当てについても今後、検討していきたい。

質 市営墓地の販売は市民に充足した。計画から10年経過。需給バランスの再検討が必要では。

答 現在は3号墓域を整備中である。応募状況等を踏まえ、需要を見極めつつ、この事業を進めていきたい。

質 社会の変化で、家制度を継承する墓石型から、個人単

質

国は地方に、国並みの公務員給与
引き下げを要求。当市の対応は

答

当市の給与水準は県内中位、
国の指導には今後動向を注視し判断

位のニーズに移っている。自然葬、樹木葬等の利用形態を工夫すべき。

答 散骨自然葬や樹木型墓標等の導入については、計画の変更協議が必要。墓地整備にご協力頂いた地区の方々や市民の理解も必要。現時点では、市民ニーズの把握や計画変更は考えていない。

質 フェイスブックを利用し、当市の知名度アップを図り、裾野ブランド認定品等の地場産品の路線確保としてFB良品（自治体通販）制度を取り入れたらどうか。

答 FB良品への参加は、物産販売だけでなく地元P

Rにも効果があると考えている。しかし、入会金、月々の管理費等が掛かり、販売主体の取り組み、体制作り等様々な問題のクリアが必要となる。費用、労力に対する効果等を調査研究の後、検討しなければならない。



樹木葬のイメージ（横浜市営墓地）



ます だ き よ こ
増田喜代子

質 青少年の自主性を図るために、自ら企画立案し、新たな事業を展開できるような環境整備は考えられないか。

答 次世代を担う青少年の育成について独自性のある事業等、さらなる充実について必要だと認識している。市として特色のある事業等、有意義な事業を検討していきたい。

質 市民提案による協働事業は定着しつつあるが、報告会等の考えは。また、さらなるまちづくりのために行政提案、企業提案をどのように推進されるのか。



み とみ み よ こ
三富美代子

質 体罰根絶に向けた今後の取り組みについて伺う。

答 市内全ての学校で体罰根絶に向け研修会を開き、学校教育現場での指導のあり方等を再確認している。今後も市内校長会や各種研修会等で指導していく。

質 命の大切さや、困難な問題に直面したときの心構えなどを学んでもらう自殺予防教育を、小・中学校で取り組む事への見解は。

答 市内の学校では、命や人間関係を大切にする教育を道徳の授業や学級会活動等で行っている。これらの指導が自殺予防教

質

地域防災計画に男女が共に
支えあう仕組みづくりを

答

女性防災指導員を5名増員し、
意見交換会も開催する予定

答

報告会の開催は、現在調整中であり協議段階である。開催方法、時期等の具体的な方法については市民協働によるまちづくり推進協議会の中で協議を進めていきたい。行政提案については、全ての職員に提案募集を図りつつ洗い出し等を行う形で進めていきたい。企業に対しては、企業提案型の市民協働についてのPRや行政との協働の投げかけを積極的に推進したい。

質

食育指針計画が策定されて3年経ったが、さらなる推進をどのようにされるのか。

答

現在当市では、農業体験や調理体験を実施し食育を推進している。さらに、推進する段階での問題や課題等を食育担当者会議や食育ネットワーク会議等で協議・連携し、さらに推進していきたい。



富二幼稚園での親子食育教室

質

期日前投票で記入する宣誓書を
入場券の裏面に印刷できないか

答

投票所入場券の裏面への印刷は
工夫することにより対応可能

育につながると考えている。

質

投票所入場券を、各有権者への郵送から世帯への郵送に変更できれば、コスト削減につながるが、見解を伺う。

答

当市の選挙システムでは、入場券裏面への宣誓書の印刷と併せて、世帯郵送は対応できない状態である。今後、世帯郵送について、検証、研究していきたい。

質

「ごみ減量化・資源化実施計画」の集団回収や、奨励金を交付する制度の導入検討についての具体的な内容を伺う。

答

集団回収の対象団体や対象品目、回収量の把握方法等の基本的ルールの設定や集団回収奨励交付金の単価や手続き、導入時期などを検討していく。



投票所入場券



さ の とし やす
佐 野 利 安

質 事業者の広告も兼ね、独立柱の避難地看板設置について、協賛企業の募集を進めるべきと考えるが、見解を伺う。

答 独立柱の避難地看板については、企業からの寄贈や企業広告付き看板について可能性を調査して行く。

質 現在、市が管理している防犯灯のLED化の進捗状況を伺う。

答 現在、本市が管理している防犯灯は、教育委員会37灯、建設管理課1灯、防災交通課58灯、合計96灯で、LED化は、36灯、37.5%である。今後も新設や修繕

質

ピロリ菌の除菌により胃がんの撲滅を図るべきと考えるが見解は

答

安全性や費用対効果の面から考えても公費による助成は難しい

が必要な防犯灯についてはLEDを使用する予定である。

質 消防署所は地域の重要な防災拠点である。茶畑分遣所の耐震強度は大丈夫であるか。建て替え時期にきていると考えるが見解を伺う。

答 茶畑分遣所は平成16年3月に耐震診断を実施し、耐震性はすぐれていると判断されている。昭和55年12月に開所し、32年経過しているため、あと6年で耐用年数を迎える。老朽化も進み、手狭になっていることから、建て替えについて検討する時期にきている。本年度、

三島市、裾野市及び長泉町消防広域研究協議会にて消防力適正配置調査業務委託を実施しており、これからの報告を参考に、茶畑分遣所の在り方について検討していきたい。



消防署茶畑分遣所



わた なべ しょう ぞう
渡 部 昭 三

質 水道料金見直しについて、水道事業審議会へ諮問されたが、その趣旨について伺う。

答 安心、安全かつ安定した水道水を供給するため、施設の統廃合や老朽管路の交換等の事業を進めている。今回の水道事業審議会への諮問は、水道事業会計の健全な財政運営を図っていくとともに、今後も安心して安全な水道水を安定して供給していくにはどのような料金のあり方がよいかを検討し、意見をいただくものである。

質 水道ビジョン（水道事業の将来展望）における危機管理は最重要課題である。施設の耐

質

水道事業経営改善に努力されているが経営での新たな取組みを伺う

答

富士山裾野の安心安全・良質な水のペットボトル販売に取組む

震化も含め危機管理について、組織対応としてどのように取組んでいるか伺う。

答 通常の中では、週2回の施設巡回を行っている。施設集中監視システムを活用し、施設の監視装置と携帯電話を接続して、異常がある場合は職員が駆けつけることになっている。大規模な地震等の災害発生時でも給水活動体制を行うための努力をしている。

質 平成24年度における水道事業推進について、いかなる経営改善を重点的に実施しているか伺う。

答 施設の統廃合のため、千福が丘地先の千福配水場第2号井削井工事を行っている。井戸が使用可能になれば有収率の向上が見込まれる。インターネットによる開閉栓の連絡ができ、休日や夜間にも申込みが可能となっている。



水道タンク（岩波第二配水場）



おお ば とし かつ
大 庭 敏 克

質 分別収集奨励交付金は事業目的から一括交付になじまないとの報告であるが、理由をお伺いする。

答 環境政策として目的別予算に組み込まれているため、交付基準が同一でも、統合するべきでないかと判断した。

質 裾野市夏まつり補助事業の実施方法の検討と補助対象者である実行委員会組織への支援、助言をするのは誰が何時するか。

答 例年観光協会が主体となり、夏まつり実行委員会が組織され、運営される。25年度は4月に行われる夏まつり実行委員会の

質

事業評価の効果は出ているが、行政組織内からの対応をお伺いする

答

各部署に基本的な目標を示し、各部署において具体的に検討した

中で事業評価における評価事項を確認し、予算、実施方法を協議し、支援、助言を行っていく。

質 少子化による就学前児童数の減少と、公私立保育園、幼稚園施設の老朽化と統廃合による一体化についての対策は。

答 具体的なことは、平成25年度に国が設置する子ども・子育て会議の中で決定すると聞いているのでこれらの情報を注視していく。

質 児童発達支援施設事業設置予定地に隣接する共同墓地のスロープの利用方法に対する対応と地区への問題を考えるべきだ

が、今後の対応はどうするか。

答 スロープを通り、墓地を利用されている方の利便性を考え、スロープ近辺のフェンスについては、富岳会と関係部署において一部分について設置をしない方向で協議を進めていく。



共同墓地へ通じるスロープ (石脇)



おか もと かず え
岡 本 和 枝

質 裾野市では各地区に公立の幼稚園・保育園がある。保護者、職員と直接の話し合いもせず、西幼稚園と西保育園の「統合」「民営化」を進める基本構想は拙速ではないか。

答 基本構想は、未就学児童数の減少、保育需要の増加、施設の老朽化、教育保育サービスの多様化などの課題について市の方向性を示すもの。保護者や職員との話し合い等は対象施設が決まった時点で実施する必要がある。

質 生活保護基準の引き下げは、ボーダーラインにある低所得世帯にも影響を与え、社会全体

質

幼児施設整備基本構想のパブリックコメントの件数と採用した内容

答

38件の貴重な意見をいただいた。国の財政支援についての意見を採用

の生活水準引き下げへと連なっていく危険性ははらむ。生活保護以外の他の制度へはどのような影響があるか。

答 急速に進む高齢化や厳しい社会経済状況もあり、生活保護受給者は年々増加している。

国はその影響が及ばないようにはしているが、就学援助、個人住民税の非課税限度額、最低賃金、保育料、国民健康保険料、介護保険料等が考えられる。今後も国、関係機関や他の自治体の動向を踏まえ対応を検討する。

質 区画整理事業のために転出した世帯数、人数は。

答 市で把握できる転出人数は、補償対象となる持ち家世帯のみ。事業着手している新道東側の区域で11世帯、22の方が転出された。



区画整理事業地 (平松)



か も ひろ み
賀 茂 博 美

質 裾野市のシティプロモーションを推進する具体的な方策は。

答 シティプロモーションの必要性、重要性は認識しており、将来投資枠事業として平成25年度予算にも計上した。今年は裾野市で行われる全国餃子サミット、富士山世界文化遺産登録など、シティプロモーションには絶好の年。ホームページや報道機関など積極的に活用し、PRしていく。

質 4月1日開署の裾野警察署と行政、事業者、地域活動団体、市民との連携体制について伺う。

質

シティプロモーション戦略プランを策定し
計画的にまちの魅力発信を

答

資源となり得るものの現状分析を
しっかりした上で検討していく

答 免許更新や車庫証明、道路使用許可などの手続きが近くでできる。情報の伝達が今までより密に行えることや、事件や事故、あるいは災害の時の警察の早い対応が期待できる。こうした利点により機能するよう、警察と連携した訓練や安全対策の強化を図るよう学校や市民団体、事業者にはお願いする。交通面でも、今よりも児童生徒の安全な通学が確保できる。

質 インフルエンザ予防接種を任意接種として、小中学校等で行うための場所の提供を。

答 平成6年の予防接種法の改正や予防接種ガイドライン

では、副反応や重篤な副作用をできるだけ少なくするために、かかりつけ医師のところ、十分な予防や問診と個人の健康状態について、よく相談した上で行う個別接種を推進するとしている。以上のことから、集団接種場所の提供は考えない。



4月1日開署した裾野警察署



ふ た み え い い ち
二 見 榮 一

質 時間外及び休日出勤は「本人からの申請によるもの」と「上司からの命令によるもの」があるが、どのようになっているか。

答 平日の時間外勤務は、本人からの事前申請、上司が承認、命令するケースが多く、週休日等では（消防職員の勤務を除く。）上司の命令によるケースが多い。

質 休日出勤はどのくらい代休取得されているか。

答 週休日出勤の4時間以上勤務の代休は、おおむね取得できている。祝祭日勤務は、消防職員が多く、代休の取得率は低い。

質

職員の時間外勤務について
特定の個人への偏りはないか

答

偏りがある場合は、人事ヒアリングで
理由を聞き平準化を図る

質 時間外勤務について、個人に偏っている傾向がある。仕事のバランスを考えていく必要があると思うがいかがか。

答 月45時間を超える職員は人事課に報告させており、必要に応じ、所属長と対応を協議している。

質 事務量の平準化、事務事業の見直し等による時間外手当、休日手当の削減は。

答 人事課から目標の時間を各部署に示す。所属長は各事業の工程表を作り、時間外の縮減にも努めていく。

質 泉川支流の砂防ダムは土砂が蓄積している。早急に浚渫を進める必要がある。

答 沼津土木事務所に照会したところ、土砂が堆積しても土砂流出を軽減できる設計になっている。まだ数メートルの余裕があるので、土砂撤去の緊急度は低いとのこと。経過観測していく。



泉川支流の沢入沢砂防ダム（深良）



お ざわ りょう いち
小 澤 良 一

質 廃天ぷら油をバイオディーゼル燃料として再生していくために市、農業者、運送事業者、シルバー人材センター、市民が参加する組織を立ち上げてはどうか。

答 全国的に見ると、農家などが菜の花を栽培して、菜種油をブランドとして道の駅などの物産販売施設で販売するとともに、市民が行政と連携して廃食用油を回収し、事業者がバイオ燃料の精製を行う菜の花プロジェクト事業が広がりを見せている。さまざまな分野の人たちとの連携や、事業として成り立つのかなど、研究すべき多くの内容を含んでいるが、

質

廃天ぷら油をディーゼル車のバイオディーゼル燃料として再生する方策

答

廃天ぷら油の収集や利用が、当市でも実施可能か検討する

当市で導入できるか検討課題であると考えている。集団回収の品目に廃天ぷら油を入れるかどうか検討していく。

質

市文化センター北側の市営柳端団地は、平成30年に建て替えを計画しているが、現地での立て替えは予定されていない。高齢化率23%になっている深良地域で、若者が居住する環境が必要である。市営住宅団地は現地での立て替えができないか伺う。

答

柳端団地は平成13年度から建て替えに備えて入居制限をしてきた。現在、市営住宅の敷地はすべてが借地であり、ランニ

ングコストが常にかかり続けている。今ある建物の敷地について、市が買収可能であるかどうかという問題があるが、市が買い取りできるのであれば、今までの経緯があるので、建て替えの候補地の一つとして検討する必要がある。



市営柳端団地 (石脇地先)



つち や あつ お
土 屋 篤 男

質 市長の施政方針を受け、各部長は「部長方針」を策定し、年度方針をはっきりさせ、職員に年度目標を示すべきだがどう考えるか。

答 施策ごとの課題を明確にし、どのように取り組んでいくかの運営方針を作成した。各部署で具体的な取り組みを示すことは、質問と同様な効果が得られる。

質 人材育成基本方針に基づいた「人事考課制度」を試行中だが、その目標設定・評価方法はどうなっているか。また、昇格・昇給への反映は考えているか。

質

民間企業で行われている「方針管理制度」を導入してはどうか

答

「総合計画運営方針」を活用すれば方針管理制度と同様

答

所属長とのヒアリングにより、具体的目標を設定する。評価方法は目標への達成度、行動実績を確認し、業績、態度、能力の3要素で評価する。課長職以上の職員の12月の勤勉手当の支給算定に反映していきたい。

質

官公庁での喫煙(分煙)の現状はどうなっているか。4億円ものたばこ税の納税者に対する配慮として、喫煙場所をしっかりと設定し、分煙化を進めてはどうか。

答

近隣市町の多くが来庁者用として、玄関

脇に灰皿を置いたり、フェンスで囲った喫煙所等を設けている。分煙に配慮することは重要だが、現状の庁舎スペースでは内部に独立したものは難しく、建物外に喫煙所を設けている。今後、研究していきたい。



市役所に設置されている喫煙エリア



つち や ひで あき
土屋 秀明

質 想定火口域に近いレジャー施設と別荘居住者への避難対策と自治会組織のない地域への取り組みはどのようにするのか。

答 計画がある程度できた時点で関係者と調整する。計画が完了したら住民に具体的避難の直接説明をして、理解を得たい。

質 想定される市内での溶岩流到達の時間や地域は。また、火山灰の降灰はどのくらいか。

答 第2次避難ゾーンの650人は、火砕流や大きな噴石の落下による影響、かつ溶岩流が3時間以内に到達する可能性のある範囲での居住者。火山灰は市街地

質

富士山噴火での静岡県、広域避難計画案の内容と市内の避難想定は

答

火口ができる可能性のある範囲の第1次避難ゾーンに約70人

で10~50cm、山間部では50cm以上とされている。

質 市の避難計画の策定と住民への周知はどのように、そしていつごろ行うのか。

答 具体的、実践的な避難計画をこれから策定していく。平成25年度末ごろ、静岡県と連携して住民説明会を開催していきたい。

質 避難路として愛鷹山系を横断する道路が必要である。静岡県が計画している横断林道の早期事業化を求める考えは。

答 避難経路の増加は大変有効である。平成25年度に県へ県営林道事業の要望を提出する際に、早期実施を求めている。



富士山



いわ た ひろ ゆき
岩田 広行

質 本来の目的であった中心市街地活性化は、25年度幾ら予算計上され、どのように推進されていくのか伺う。

答 法律に基づく活性化基本計画の策定は困難であり、計画の予算は計上してない。活性化に向けた協議がされ、新たな事業計画には柔軟に対応していきたい。

質 事業認可区域17.6haは変更せず事業の縮減を図る見直し案1と、平松新道線より東側5.5haに区域縮小の見直し案2が市から出されたが、案2を出した理由は。

質

国交省新規事業の地方都市再生整備計画を駅西事業に参画させないか

答

新規事業の全容を把握してから検討して行きたい

答 最大面積の全体区域と最少面積である施工中区域のみを提示して、区域除外も含めた中で事業の方向性の意見を受けるため。

質 駅西事業は毎年の事業費を幾らと試算し、あと何年計画で完成と考えているのか伺う。

答 年度間の事業内容等の調整を行い、早期完了に努めている。期間約20年として事業見直し中である。

質 駅西事業の毎年の財源の内訳はどうか伺う。

答 国庫支出金、市債、都市施設建設基金繰入金、一般財源である。

質 新政権下の国土交通省から出された地方都市リノベーション事業に駅西土地区画整理事業を対象地区として応募するつもりはないか。

答 事業の詳しい内容が通知されていない。県からの通知等があり、理解した後に検討したい。



区画整理が進む裾野駅前（平松）

議会を傍聴してみても……

毎回厳粛な雰囲気の中で開催されています。質問、答弁も分かりやすく良かったです。

議員席で若干の居眠りが見えたのは、興味の無い質問だったのか？
60代・男性

初めての傍聴でしたが、議会がどのように運営されているのかわかりました。

機会があれば、また傍聴に来たいと思います。
30代・男性

雰囲気が非常に厳粛であった。討論について時間的に長短あり。分かりやすい時と分かり難い時が感じられた。

70代・男性

議員の質問には予備知識や多方面に下調べをされており、頭が下がりました。市民の代表として誇りに思いました。

60代・女性



傍聴者の方からのご意見・ご感想ありがとうございます。紙面の関係上、すべてを掲載することができませんが、ご了承ください。

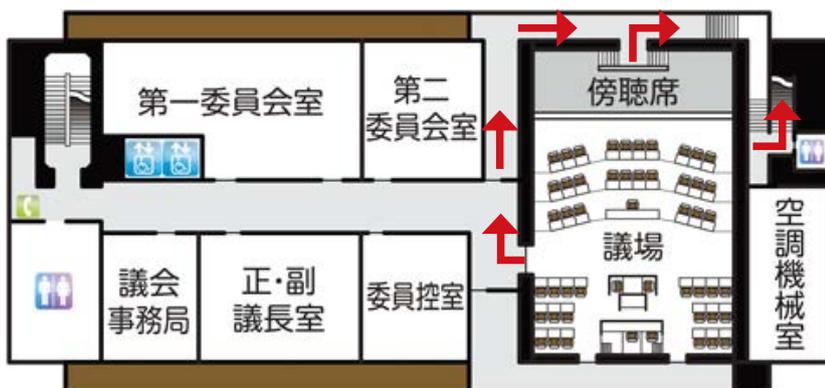
議場での避難訓練を実施

本会議終了後（3月26日）議場における避難訓練を実施しました

【訓練方法】

想 定	地震発生後昇降口付近、東側で出火
連 絡	議場放送で状況を説明し、西側階段から通用口を経て避難を誘導
避 難 場 所	庁舎北側駐車場（車庫前）
手 順	訓練説明→担当者配備→議場内消灯→避難放送→避難誘導→人員確認→閉式

【避難経路 5階】



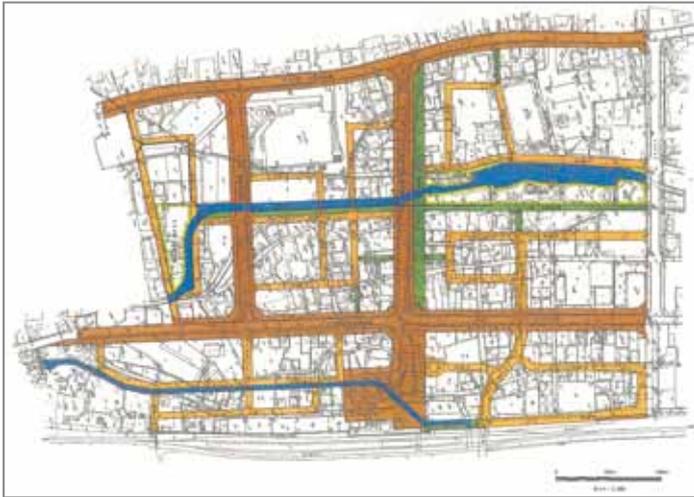
今回の訓練では、傍聴者の方にもご参加いただきました。ご協力に心より感謝いたします。

また、議場内の議員、市長外職員全員が5階の議場から避難するには5分程の時間を必要としました。

今後、訓練を重ね、より迅速な対応を行っていきたいと思います。

裾野駅西土地区画整理事業 見直し

裾野駅西土地区画整理事業は、裾野駅周辺地区の道路、公園、水路等の整備改善を行い、活気のある中心市街地の形成を目的として、平成15年より総予算額190億円にて事業認可されました。平成24年度に事業見直しを行い、変更案を作成し、それを基に住民説明会を13回開催しました。所管委員会の予算審査では、討論の焦点となりました。



当初計画との主な変更点

- ① プロムナード線・小柄沢線の廃止
- ② 現況の道路・河川を活用
- ③ S字の道路線形を直線に変更する
- ④ 駅北側の転回広場を廃止し、駅前に接続する
- ⑤ 駅西公園の位置の変更



討論 産建水道消防委員会の予算審査にて

反対

事業見直しで事業区域が従来の17.6haと変更されず、財政状況からもこの地域に多額な税金を投入していく場合ではない。また、平松新道線の西側地域は、区画整理事業ではなく、買収方式で地域整備を進めることが必要である。さらに、三間堀川などの河川整備を見ると、水辺の潤いのない無機質な雨水路であり、生物多様な生活を否定するまちづくりと感じる。

賛成

見直しは64.2%の地権者の同意を得ている。事業区域除外を行った場合、都市基盤整備のされていない密集市街地では街路整備は困難である。また、買収方式では道路用地のみを買収するため、地区外への転出となる地権者が発生することが危惧される。この見直し案では、プロムナード線の廃止、踏切からのS字道路の廃止等、事業費の削減が図られ、民意が反映されている。

裾野市議会

「議会改革等検討 特別委員会」 を発展的に解散



裾野市議会では、平成22年12月より議会改革等検討特別委員会を設置し、地方分権時代にふさわしい市民に開かれた議会を目指すため、また、二代表制の一翼を担う合議制の機関として、議会とはどうあるべきかの議論を行い、さまざまな議会運営の改革と改善に取り組んできました。

そこで、これらの取組みの実現を目的に、議会基本条例を制定し、平成25年4月1日に施行しました。今後は議会改革をより推進し、議会基本条例を有効に活用した議会運営を行っていきます。

【これまでの取り組み】

平成22年 4月	当時の議長より議会運営委員会へ、議会基本条例について協議することの諮問
5月～8月	委員会を7回開催
8月	議会運営委員会委員長より、議長へ答申を提出 「議会基本条例の制定は必要、制定に向けた体制作り、その他の例規の見直し」
10月	市議会議員選挙
12月	12月議会において議会改革等検討特別委員会を設置
平成23年1月～	特別委員会を13回開催（議会改革について）
10月	議長から市長へ、議会改革に係わる協議事項の申し入れ（要望）を提出
平成24年 3月	市長から議長へ、議会改革に係わる協議事項に対する回答
～8月	特別委員会を29回開催（議会基本条例について）
7月	市民説明会を開催（生涯学習センター、市役所地下会議室）
7月～8月	議会基本条例（案）に対するパブリックコメントを実施
9月26日	議会基本条例（案）を9月議会へ上程し、全議員の賛成により可決
10月1日	議会基本条例を公布
平成24年9月～ 平成25年2月	特別委員会を10回開催（各種規程、決定事項等について） ・ 議会報告会実施要綱の制定 ・ 政治倫理規程の制定 ・ 議会だより編集委員会規程の制定 ・ 申し合わせ事項の改正 ・ 政策討論会実施要綱の制定 ・ 会派及び会派代表者会議規程の制定 ・ 議会運営に関する決定事項の改正 ・ 親睦会規約の改正
平成25年4月1日	議会基本条例を施行

【具体的な取り組み】

- 傍聴席への通路をバリアフリー化



傍聴席入口をスロープへ



入口を引き戸へ改修し、車いすのまま傍聴可能に改修

- 乳幼児をお連れの方でも議場の様子を傍聴可能なモニターを委員会室に設置
- 広報無線で、議会日程のお知らせを放送
- 議会への意見を入れていただく意見箱を、市役所1階ホールに用意

「警察署設置に向けた特別委員会」 を開署に伴い解散

裾野市議会では平成17年より、裾野警察署の開設に向け、要望活動等を行ってきました。平成25年4月1日より裾野警察署が開署し、より市民の安心安全な生活が期待されます。

【これまでの取り組み】

平成17年6月	(仮) 裾野・長泉警察署設置促進特別委員会を設置
8月	特別委員会正副委員長による沼津警察署長等へ表敬訪問
平成18年7月	市長、議長、特別委員会正副委員長による県警本部長、県警関係へ表敬訪問
10月	議会改選に伴い裾野警察署建設推進特別委員会を再設置
平成19年12月	特別委員会正副委員長が、県知事、県議会議長、県幹部職員、県警関係等へ要望書持参
平成20年9月	市長、議長、特別委員会正副委員長が、県知事、県警本部長、県警関係等へ（仮称）裾野警察署新設に関する意見書を提出
平成21年3月	特別委員会正副委員長が、県幹部職員、県警関係、警察署長等へ県予算計上に対するお礼訪問



裾野警察署 現地視察（3月5日）

市議会のあれ？これ？

Q. 『議会だより』はどうやって編集されてるの？

A. 年4回の定例会での議案や議会運営等について、市民の皆さんへ議会だよりを通じて、議会の内容をお伝えしています。裾野市議会では、議員自ら執筆作業を行っています。

今回は、議会だよりの編集工程について、お伝えします！



定例会
開会日

議会だより編集委員会を開催（内容、ページ数、日程、執筆担当者を決定）。



定例会
開会中

一般質問については、質問者が質問事項を執筆。



定例会
閉会后

一般質問については、質問者の提出した質問に対して、議会だより編集委員が答弁の執筆。
その他の記事については、資料等を参考に執筆。
議会だより編集委員により表紙写真の撮影。



定例会終了
1週間後

表紙写真の選考、構成割付け、内容の確認、添付写真の確認、入稿。



定例会終了
2週間後

第1回校正（読み合わせにより、誤字、脱字、内容確認）。



定例会終了
3週間後

第2回校正、第3回校正（行政当局、議会事務局、議会だより編集委員長による確認）。



定例会終了
4週間後

印刷後、各区長より各戸へ配付。



議会傍聴にお越しください

平成25年6月定例会（内定）

6月10日	月	本 会 議	10:00～	6月18日	火	本会議（一般質問）	10:00～
6月13日	木	産建水道消防委員会	9:00～	6月19日	水	本会議（一般質問）	10:00～
		総務委員会	13:30～	6月20日	木	本会議（一般質問）	10:00～
6月14日	金	厚生文教委員会	9:00～	6月21日	金	本 会 議	10:00～
6月17日	月	本会議（一般質問）	10:00～				

市役所5階の議会事務局で簡単な手続き（名前と住所の記入）を行えば、議会の傍聴をすることができます。3月定例会の傍聴者は**76名**でした。

議会をチェック!!

裾野市議会

検索

編集委員

- 委員長
賀茂 博美
- 副委員長
小田 圭介
- 委員
岡本 和枝
二ノ宮善明
佐野 利安
土屋 秀明